

第2学年2組 学級活動（1）指導案

1. 日時・場所 平成26年6月11日（水） 13:30～14:15 2年2組 教室

2. 議題名 「1年生ともっとなかよくなろうしゅうかいをしよう！」

3. 議題について

子どもの実態

男子15名、女子18名の構成である。

男女ともに、積極的に自分の思いを伝えようとする

る子と、恥ずかしいという思いから自分の思いを伝えることができない子が半分ずつくらいいる。そのような中でも、月日を経つごとに、少しずつ自分の思いを担任に伝えてくる子が増えてきた。当初は、同じクラスの友達に関心がうすく、誰かが困っているときに手を差し伸べることも少なかった。

1年生の頃の経験から、学級活動の流れや話し合いの仕方は理解している。しかし、なかなか積極的になれず、思いを伝えきれずにいる児童もいる。また、自分の思いがあっても理由を付けて話すことが苦手な児童が多い。

学級目標

きょうりよくして みんなでべんきょう
めあてをまもる
げんきにあそぶ

目指す子どもの姿と教師の思い

学級目標を決めるにあたり、どんなクラスを目指したいか聞いたところ、子どもたちから「もっと協力したい」という言葉が出された。この言葉をキーワードに、協力して「みんなでべんきょう」「めあてをまもる」「げんきにあそぶ」クラスにしていくことを決めた。友達に優しい気持ちを向けることで、一人ひとりが楽しく居心地がよいと思えるような学級を目指していきたい。

5月の中頃に第1回目の学級会「クラスの歌をつくろう」を行った。クラスの歌を作って、このクラスを盛り上げようという思いをもつことができたようだ。話し合いでは、積極的に意見を出す児童にならない、ほぼ全員が発言をして歌に入りたい言葉を決めることができた。さらに、一人ひとりの児童が自分の意見に自信をもてるように、教師からの投げかけや声かけを工夫していきたい。また、友達の考えに関心を持って聞く態度は身につけつつある。友達の意見を遮ってしまう児童もいるので、最後まで聞いてから発言するというルールを徹底していきたい。

議題

今回の議題は、学校たんけんを行い「1年生と、もっと仲良くなりたい」「みんなが仲良く、楽しい集会をしたい」という提案者の思いが込められている。この議題を通して、「きょうりよくして げんきにあそぶ」学級目標を意識し実現させていく。協力して全員で一つのことに取り組み、話し合いで決めたことを実現する達成感や、話し合いの大切さを学ばせたい。また、1年生という相手意識をもって、今回の内容にふさわしい1年生とあそぶための遊びルールや楽しめる工夫を考えることができるようにしたいと思う。今回の集会では、1年生と遊ぶゲームの内容として「だるまさんがころんだ」を行う。このゲームに決まった経緯としては、手をつないだり触れ合ったりできるほうが楽しめるということ、また走ることがないため楽しく遊べるという意見が子どもたちから出された。また、1年生の時に6年生とペアになり手をつなぎながらだるまさんがころんだをする集会を行っ

ている。その集会が楽しかったから1年生にも経験してもらいたいと思いだるまさんがころんだに決定した。

4. 学年構想図

伝え合い 認め合い 主体的に取り組む子をめざして

低学年部会のテーマ

自分の思いを表現し 友だちの思いを聞き 仲良く助け合う子

めざす子どもの姿

自分の思いを表現する子

- ・話し合いカードに自分の思いを書ける。
- ・自分の言葉でわかりやすく思いを話せる。
- ・理由をつけて話せる。

友だちの思いを聞ける子

- ・最後まで友だちの話を聞ける。
- ・友だちの思いを聞いて、その意見がめあてにあっているか考えている。

仲良く助け合う子

- ・話し合いで決まったことを実行している。
- ・実践を通して、改善点に気づき、次に生かしている。

教師の思い

- ・自分の思いや考えを持ち、意欲的に発表できるようになってもらいたい。
- ・どの子も最後まで友だちの話をしっかりと聞き、自分の意見と比べながら考えることができるようになってもらいたい。
- ・実践を通して、改善点に気づき、次に生かすことができるようになってもらいたい。

第2学年の子どもの実態

- ・子ども同士で解決する子が増えてきたが、まだ、教師に頼りがちな子どももいる。
- ・友だちの意見を最後までよく聞き、自分の意見と照らし合わせながら考えることができる子どもが多い。一方で、友だちの意見を最後までしっかり聞けずに、自分の意見を通そうとする子もいる。
- ・進んで議題を考えることができる子どもが少ない。

学習指導要領 学級活動の目標

学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる

5. テーマとのかかわり

研究テーマ 伝え合い 認め合い 主体的に取り組む子をめざして

(1) 低学年部会のテーマ

自分の思いを表現し 友だちの思いを聞き 仲良く助け合う子

(2) テーマに迫るための手立て

自分の思いを表現する子

○話し合いカードの工夫と言葉かけ

・話し合いカードでは、自分の意見を書くポイントがわかりやすいカードになるよう工夫している。
また、話し合いのめあてとは別に自分のめあてを設定することで自分の実態に合っためあてを設定できるようにしている。

○理由をつけて発言する

・授業で考え方を話す場面や日直のスピーチの中で、なぜそのように考えたのか理由をつけて話をするようにしている。理由をつけて話すことで自分の意見に説得力を持たせることができるようにしている。

友達の思いを聞ける子

○聞き方の指導

・友達の話を最後まで聞くことや、誰かが発表している場面では絶対に私語はしないことを徹底している。また、友達の話を聞いたうえで同じ意見には「同じです」と言わせることで友達の意見を共感的に聞いたり、自分の意見と比べながら聞いたりできるようにしている。

6. 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級の身の回りの問題に関心をもち、他の児童と協力して進んで集団活動に取り組もうとしている。	学級生活を楽しくするために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、仲よく助け合って実践している。	みんなで学級生活を楽しくすることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の基本的な進め方などについて理解している。

7. 活動の実際

(1) 事前の活動

活動の場	活動内容	評価 (☆) と支援 (○)
6月4日 朝	・提案者の思いを聞く。	○提案者が、今回の議題を提案した理由を明確にして、みんなに思いを伝えられるように確認する。
6月4日 中休み	・司会グループで、議題の確認を行う。 ・話し合いのめあてを決める。	○話し合う議題を確認する。
6月4日 帰り	・学級会の議題を伝え、一人ひとりが議題のイメージをもつことができるようにする。	○提案者の思いを伝え、目的や相手がいることを明確にする。 ☆めあてに沿って自主的に考えることができる。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
6月5日 5時間目	・「話し合いカード」に、1年生となかよくなるための集会の内容を書く。	○相手意識をもって、自分なりの理由を考えて書くことができるように声をかける。 ☆進んで自分の意見を持つようとしている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度)
6月5日～ 6月10日 中休み	・「話し合いカード」をもとに、司会グループで話し合いの流れや役割を確認し、練習する。	○お互いの役割を確認する。 ☆進んで話し合いに向けた準備をしている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度) ○教師とともに、話し合いの進め方やめあてを考えさせる。

(2) 本時の活動

① ねらい

1年生と一緒に楽しめる遊び方を考え、決定する。

② 活動計画

児童の活動	評価 (☆) と支援 (○)
1. はじめの言葉 2. クラスの歌 3. 司会グループの紹介 4. 議題の確認 5. 提案理由の説明 6. めあての確認 「みんながたのしいと思える しゅうかいを考えよう」 7. 話し合い <議題> 「1年生ともつとなかよくなろうしゅうかいを しよう」 ※板書計画は別紙	○自信をもってはっきりと話すことができるように、司会グループを励ます。 ○提案者の思いが伝わるよう、目的とめあてを明確にする。 ☆友達の意見を最後まで聞こうとしている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度) ○話し合いがつかずいた時には適時助言を行い、意見を出しやすいようにする。 ☆賛成・心配を明らかにして、自分の考えをみんなに聞こえる声で発表できる。 (集団の一員としての思考・判断・実践) ☆司会グループが、スムーズに進行できる。 (知識・理解)

<p>① <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">わかりあう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">まとめる</div></p> <p>② <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">あつめる</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">くらべる</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">まとめる</div></p> <p>8. 決まったことの確認 9. 振り返り 10. きらりさんの発表 11. 先生のお話 12. 終わりの言葉</p>	<p>○話し合いの中で、めあてを意識した意見や全体を考えた意見、司会グループの進行について称賛する。</p> <p>☆友達の良いところや自分の話し合いに参加する姿勢を振り返ることができる。</p> <p style="text-align: center;">(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
---	---

★授業の視点

- ① (テーマに迫るための手立て) 友達の思いを最後まで聞くことができたか。
- ② (学年共通の取り組み) 心配意見を解決しようとしていたか。
- ③ (子どもの姿・その他) きらりさんを見つけて伝えようとしていたか。

(3) 事後の活動

活動の場	活動内容	評価 (☆) と支援 (○)
6月12日	・集会に向けて遊びのルールを考え、進行など役割を分担する。	☆具体的な実践のイメージをもって行動している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
6月18日	・1年生と集会をする。	○1年生と一緒にいることを意識し、みんなが楽しめる集会にすることを意識できるようにする。 ☆めあてや話し合いで決めた内容を理解し、楽しんで取り組んでいる。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度)
6月19日	・実践を振り返り、感想を交流する。	☆活動に対する姿勢や取り組み、今後に向けて考えることができる。 (集団の一員としての思考・判断・実践)

(4) 使用するワークシート・アンケート等

次項に記載